

CampusWave21

学校法人会計システム

令和7年 学校法人会計基準変更 賞与引当金についてのご案内

サンテック株式会社

①はじめに

拝啓 貴学ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社システム『CampusWave21学校法人会計システム』をご愛用いただき、誠にありがとうございます。

さて、文部科学省より発表されました「学校法人会計基準」の改正に伴い、令和7年について、年間保守契約にご加入いただいておりますお客様へは個別にご案内・ご訪問の上の設定操作方法をご案内させていただきます。今回はプログラム送付はございません。

下記内容をご確認の上、各設定を変更していただきますようお願いいたします。

●賞与引当金に関連する仕訳

- 前提
1. 賞与支給日 夏期賞与 6月
冬期賞与 12月
 2. 支給対象期間 夏期賞与 12月1日～ 5月31日
冬期賞与 6月1日～11月30日
 3. 翌年度の夏期賞与の支給見込額 30,000円
実際の支給額 35,000円

◆賞与引当金計上時の仕訳

期末 賞与引当金繰入額 (事業活動科目)	20,000	賞与引当金 (B/S科目)	20,000
-------------------------	--------	------------------	--------

科目「賞与引当金繰入額」は「教育活動収支」の上位科目「人件費」に新たに科目を設ける必要があります。

支給対象期間が12月1日から5月31日(6ヶ月)の夏季賞与は、翌年度の6月に支給しますが、支給対象期間のうち12月1日から3月31日(4ヶ月)までは当年度に帰属するため、この期間に対応する金額を賞与引当金として計上します。

$$\Rightarrow 30,000 \times (4\text{ヶ月} / 6\text{ヶ月}) = 20,000$$

令和7年3月27日に文科省から通知された「学校法人会計基準の一部改正に伴う計算書類の作成等について(通知)」によれば、令和7年度の期首時点で発生している引当金を令和7年度の貸借対照表に計上する場合、令和7年度の事業活動支出として引当金に繰り入れる金額は、**事業活動収支計算書の「特別収支」の大科目「その他の特別支出」**に、「賞与引当金特別繰入額」などの小科目を設けて処理することができるとされています。
したがって、上記例示の賞与が2025年6月支給の夏季賞与であったとしたら、引当対象20,000円は、令和7年度の特例として、期首時点の仕訳で以下の通り処理することができます。

令和7年度の特例			
2025/4/1 賞与引当金特別繰入額	20,000	賞与引当金	20,000

◆支給時の仕訳

資金収支計算書上の仕訳は従来から変更ありません。

2026/6 期末手当 (資金・事業活動共通の科目)	35,000	預金	35,000
-------------------------------	--------	----	--------

事業活動収支計算の仕訳

2026/6 賞与引当金	20,000	期末手当(事業) (事業活動の科目)	20,000
--------------	--------	-----------------------	--------

支給額 35,000円のうち、20,000円は引当金として計上済みであるため、事業活動収支計算上は前年度(令和7年度の場合は期首時点)に引当て済みの金額を控除して人件費を計上します。

○賞与引当金に関わる作業

1. 勘定科目マスタの追加登録

2. 勘定科目プリントマスタの変更

3. 新会計基準プリントマスタの変更

4. 新会計基準Excelテンプレートの変更
- 貴学担当

サンテック担当

サンテック担当

サンテック担当

○追加する勘定科目(例)お客様の勘定科目マスタに併せて設定して下さい。

大科目	中科目	小科目	細科目
・貸借対照表の「賞与引当金」科目 010XXX 流動負債	賞与引当金		
・事業活動用の「賞与引当金繰入額」科目 0050XXX 人件費	賞与引当金繰入額	教員賞与引当繰入 職員賞与引当繰入 役員賞与引当繰入	
・事業活動用の「賞与引当金特別繰入額」科目(使用する場合) ※どの大科目の下に付けるか	賞与引当金特別繰入額	教員賞与引当特別繰入 職員賞与引当特別繰入 役員賞与引当特別繰入	
・事業活動用の「人件費」科目構成 人件費(事業)	教員人件費(事業)	本務教員人件費(事業) 兼務教員人件費(事業)	本務教員期末手当(事業) 兼務教員期末手当(事業)
	職員人件費(事業)	本務職員人件費(事業) 兼務職員人件費(事業)	本務職員期末手当(事業) 兼務職員期末手当(事業)
	役員報酬(事業)	役員報酬期末手当(事業)	

※コードのある科目は既存科目です。

○新会計基準プリントマスタ

- ・事業活動収支予算書
- ・事業活動内訳表予算書
- ・事業活動収支計算書
- ・事業活動収支内訳表

1. 既存の人件費に今回追加する人件費(事業)の金額を加算
2. 「教育活動収支」-「人件費支出」の下位に「賞与引当金繰入額」を追加
※詳細な位置を決める必要あり

教育活動収支		科 目
		人件費支出
		教員人件費
		職員人件費
		役員報酬
		退職引当金繰入額
		退職金
		教育研究費支出
		消耗品費
		光熱水費
		旅費交通費
		奨学費
		通信費
		福利費

3. 「賞与引当金特別繰入額」を使う場合、「特別収支」-「事業活動支出の部」-「その他の特別支出」の下位に追加
※詳細な位置を決める必要あり

特別収支		施設設備補助金
		過年度修正額
		特別収入計
	事業活動支出の部	科 目
		資産処分差額
		施設処分差額
		設備処分差額
		有価証券処分差額
		第3号基本金特定資産処分額
		指定金銭信託処分額
		信託受益処分差額
		その他の特別支出
		過年度修正額
		特別支出計

○勘定科目マスタプリントマスタ

- ・貸借対照表
- 「流動負債」の下位科目として「賞与引当金」を追加
※詳細な位置を決める必要あり

⑤お問い合わせ

ご質問、ご不明点等につきましては下記お問合せ先までご連絡いただけますよう、よろしくお願いいたします。

お問合せ先 : サンテック株式会社 システム部
TEL : 03-3552-8688
FAX : 03-3552-8699